

令和8年10月13日
中部地方整備局
中部道路メンテナンスセンター

体験型研修で道路の維持管理を確実に！

～自治体職員等の技術力向上に向け、「インフラギャラリー」の運用開始～

自治体職員等の技術力向上を目的に、VR・AR技術を活用した体験型構造物展示場「インフラギャラリー」をリニューアルしましたので、10月30日に報道関係者様に向けて内覧会を開催します。

背景には、多くのインフラを管理している地方自治体は、技術系職員の減少等の課題が深刻化し、持続可能なインフラメンテナンスの実現が課題となっています。当センターは、研修や講座の開催などにより自治体支援の取組みのひとつとして、新たに「インフラギャラリー」の運用を開始することで、インフラの管理に携わる職員の技術力の向上を支援して参ります。

※「インフラギャラリー」の詳細につきましては、別添2，別添3をご覧ください

■インフラギャラリー内覧会

- 日 時 令和8年10月30日（金）14時00分～
○場 所 名古屋市東区大幸南1-1-15
国土交通省中部技術事務所 屋内実験棟（【別添1】参照）
○取 材 取材・撮影可（取材受付：屋内実験棟にて）

■橋梁点検・補修ミニ講座（【別添4】参照）

同日13時00分から中部道路メンテナンスセンター2階会議室にて、自治体職員向けに、『橋梁点検・補修ミニ講座』を開催しています。道路構造物の点検や補修を学んで頂ける講習会であり、講座の一部で15時00分からはインフラギャラリーにて研修生がVRゴーグルを装着して研修を行いますので、研修風景も取材できます。

◆配布先 中部地方整備局記者クラブ

◆取材申し込み 取材を希望される方は、10月28日（水）12時までに
①所属 ②氏名 ③電話番号 ④メールアドレス を記載し、
下記メールアドレス宛にメールでご連絡ください。
<メールアドレス> cbr-chumc-kyoyo02@mlit.go.jp

◆問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 中部道路メンテナンスセンター
副センター長 大原 千明（おおはら ちあき）
技術第一課長 伊藤 誠二（いとう せいじ）
TEL：052-722-7108



【別添1】案内図

場所: 名古屋市東区大幸南1-1-15

国土交通省 中部技術事務所 1階 中部道路メンテナンスセンター

位置図



詳細位置図



【ご注意ください】

車でお越しの場合は、東側から入構ください(※中央分離帯がございますので、西側からは入構ができません)

出展: 国土地理院地図より

Infrastructure Gallery

中部道路MCインフラギャラリー 体験型構造物展示場



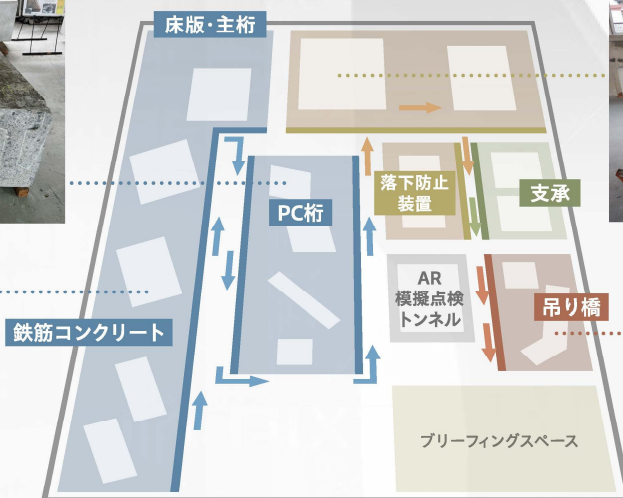
実感！体感！体験型インフラギャラリー

中部道路メンテナンスセンターでは、これまでに収蔵してきた土木構造物の部材展示場を「体験型構造物展示場 インフラギャラリー」にリニューアルしました。VRゴーグルを装着して音声ガイドで見学！ARで各部材の配筋状況等を確認しながら構造や損傷メカニズムを学習！コントローラを使って損傷箇所の打音検査を体感！普段は見ることのない構造物の「実物」で、その重量感やリアルさを体感してください。

■PC桁



■L型擁壁



■ゲルバー桁



■ピン支承



■ケーブル金具



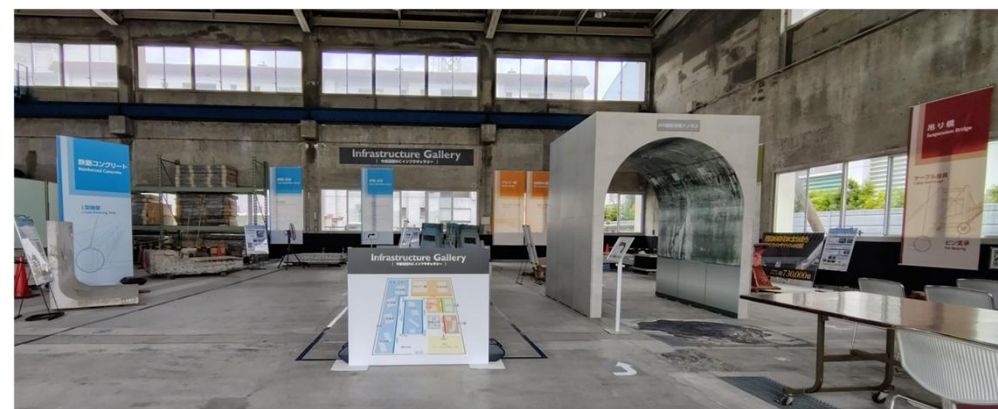
- 中部道路メンテナンスセンターは、自治体職員の技術力向上を目的とした技術支援に取り組んでいます。
- 体験型構造物展示場インフラギャラリーは、過年度より収蔵・管理してきた構造物の部材を展示しており、見て触ってインフラの損傷・劣化状況を学ぶ研修用施設として運営してきました。
- この度、インフラギャラリーは展示物や配置をリニューアルし、自治体職員の技術力向上支援をさらに推進します。
- VRゴーグルを用いたAR技術により、より詳細な学習も可能となっています。

■実施状況(令和8年7月 橋梁初級 I (1期))

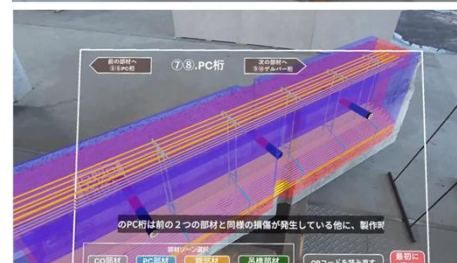


■体験型構造物展示場 インフラギャラリーについて

中部道路メンテナンスセンターにて、これまでに収蔵・管理してきた実物の土木構造物の部材や、学習用に特別製作したコンクリート部材を展示しています。道路インフラ部材の劣化状況を身近で観察できます。



■VRゴーグルによるAR体験



■VRゴーグルによるAR体験

◎VRゴーグルによるAR体験

VRゴーグルを用いたAR(拡張現実)の映像表現にて、コンクリート内部の配筋状況や実際に架橋されていた状況をゴーグルで視認し、解説音声聞きながら学ぶことができます。

◎パネル展

説明パネルによる知識習得も可能です

橋梁点検・補修ミニ講座【別添4】

道路管理初心者でも分かりやすく、橋梁点検・補修について学習できる講座を開催いたします。ご興味のある方は、お気軽にご参加ください。

【講座の内容（予定）】

■ 座学（橋梁の構造、メンテナンスサイクル、定期点検とは、補修および再劣化の事例、日常の維持管理の重要性 等）

■ VR機器による模擬橋梁点検

■ 体験型構造物展示場での学習

（道路インフラの損傷状況や橋梁の構造等を学ぶ）

【講座のイメージ】



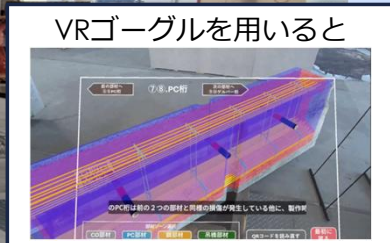
座学（過年度開催の様子）



VR機器による模擬橋梁点検



体験型構造物展示場（インフラギャラリー）での学習



VRゴーグルを用いると

日時 令和8年10月30日（金）13:00～16:00

会場 中部道路メンテナンスセンター 2階会議室
（愛知県名古屋市東区大幸南1-1-15）

申込み 国土交通省 中部地方整備局
中部道路メンテナンスセンター
申込み期限：令和8年10月7日（水）

※申込みが定員（30名）に達した場合は、募集を締め切らせていただきます。
※当日、インフラギャラリーにて15時から報道関係者への内覧会を開催予定としております。



↑
QRからお申し込み
下さい



中部道路
メンテナンスセンター

〒461-0047 名古屋市東区大幸南1-1-15
TEL 052-722-7108